

＜令和5年度 第4回（第179回）＞
中小企業景況調査報告書

町村における中小企業の景況

令和6年 1月 ～ 3月期実績

令和6年 4月 ～ 6月期予測

令和6年2月16日～3月1日調査



福島県商工会連合会

調査概要

1. 調査対象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

(1) 対象地区（14商工会）

松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、平田村、船引町（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、南会津町、きたかた、猪苗代町、川内村、鹿島、内郷

(2) 対象企業数及び業種内訳210企業

製造業50企業、建設業34企業

小売業58企業、サービス業68企業

(3) 回答企業数203企業（回答率96.7%）

2. 調査対象期間

令和6年1月～3月期を対象とし、調査時点は令和6年3月1日とした。

3. 調査方法

(1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査

(2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。※日銀短観：DIとは、定義がやや異なります。

前回（令和5. 11. 15）のお天気マーク表

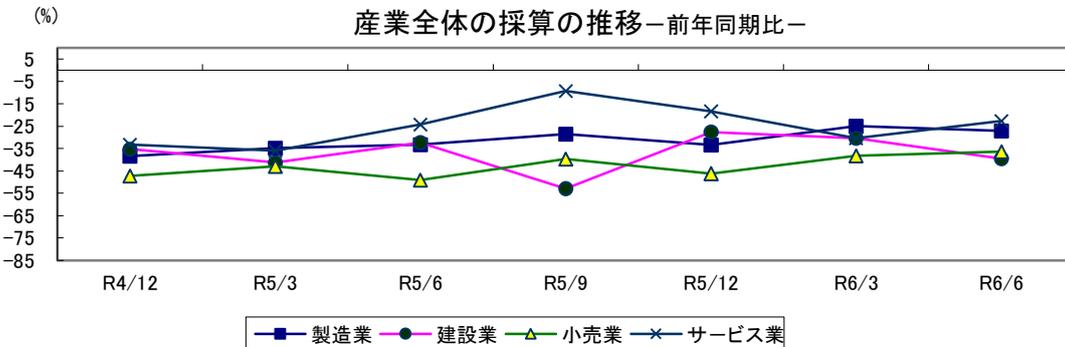
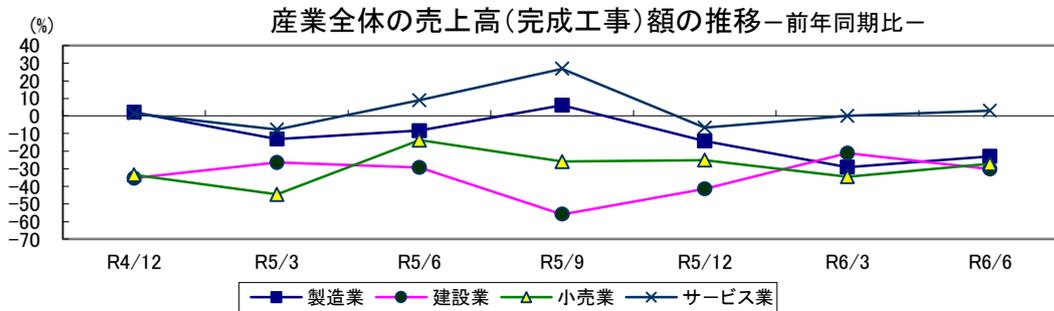
業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 14.3 	△ 4.8 	△ 33.4 	△ 23.9 
建設業	△ 41.4 	△ 38.0 	△ 27.6 	△ 37.9 
小売業	△ 25.0 	△ 25.0 	△ 46.2 	△ 36.5 
サービス業	△ 6.5 	△ 3.3 	△ 18.3 	△ 16.7 

1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(令和6年1～3月期)の中小企業景況調査の結果によると、前期DI値と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(14.8ポイント悪化)で悪化、建設業(20.2ポイント改善)で好転、小売業(9.5ポイント悪化)でやや悪化、サービス業(6.5ポイント改善)でやや好転となっている。採算においては、製造業(8.4ポイント改善)でやや好転、建設業(2.7ポイント悪化)でほぼ現状維持、小売業(8.1ポイント改善)でやや好転、サービス業(12ポイント悪化)で悪化となっている。

また、今期DI値と比較した来期(令和6年4～6月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(6.1ポイント改善)でやや好転、建設業(9.1ポイント悪化)でやや悪化、小売業(7.3ポイント改善)でやや好転、サービス業(3ポイント改善)でほぼ現状維持の見通しとなっている。採算においては、製造業(2.1ポイント悪化)でほぼ現状維持、建設業(9.1ポイント悪化)でやや悪化、小売業(1.7ポイント改善)でほぼ現状維持、サービス業(7.6ポイント改善)でやや好転の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業、建設業、小売業で来期まで雨、サービス業で来期まで曇の見通しとなっている。採算性において、建設業、製造業、小売業、サービス業で来期まで雨の見通しとなっている。



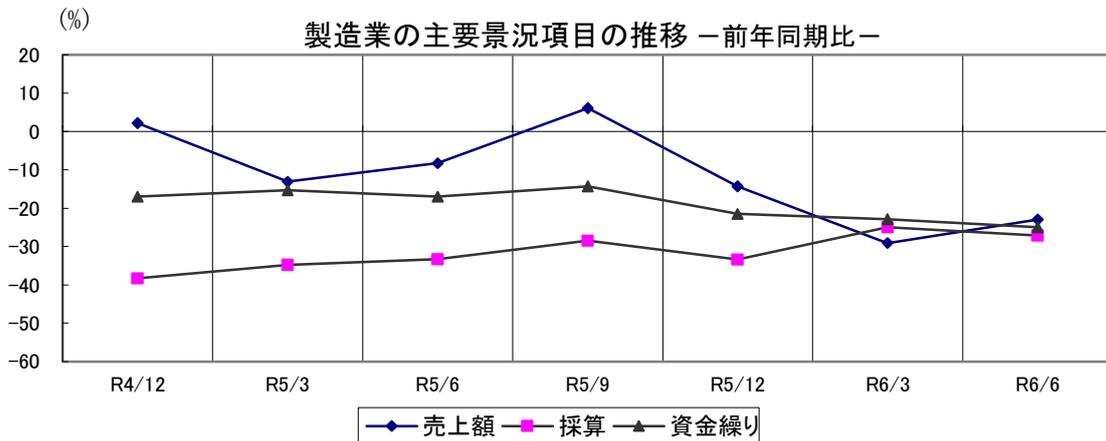
産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マークの説明 <マークは各指標のDI値を示す>
		実績	見通し	実績	見通し	
製造業		△ 29.1 	△ 23.0 	△ 25.0 	△ 27.1 	+15%以上 晴 +5%~+14.9% 薄日 ±4.9% 曇 -5%~-14.9% 小雨 -15%~-49.9% 雨 -50%以下 大雨
建設業		△ 21.2 	△ 30.3 	△ 30.3 	△ 39.4 	
小売業		△ 34.5 	△ 27.2 	△ 38.1 	△ 36.4 	
サービス業		0.0 	3.0 	△ 30.3 	△ 22.7 	

2. 製造業

今期(令和6年1～3月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス29.1ポイント(14.8ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス25.0ポイント(8.4ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス22.9ポイント(1.4ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高で悪化、採算でやや好転、資金繰りで現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和6年4～6月期)見通しの前年同期比DI値は売上高でマイナス23.0ポイント(6.1ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス27.1ポイント(2.1ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス25.0ポイント(2.1ポイント悪化のほぼ横ばい)の見通しと、売上高でやや好転、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



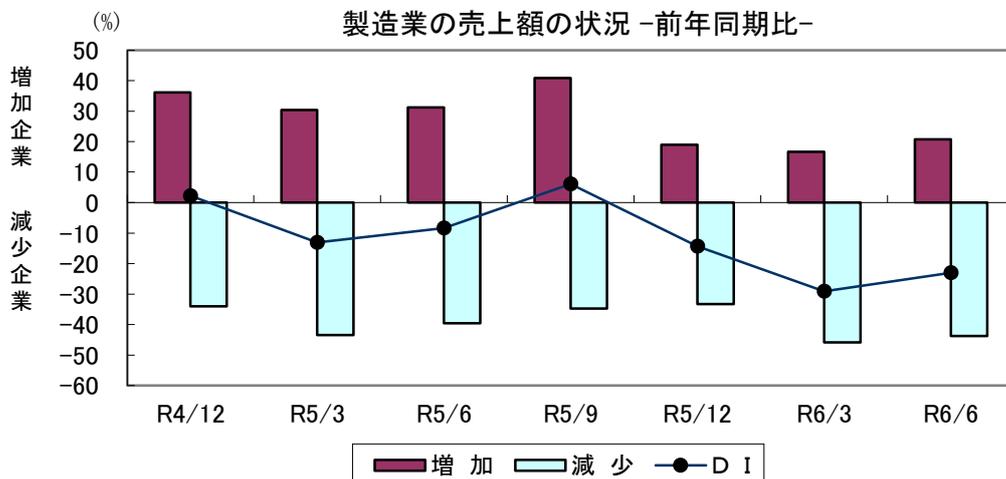
◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から2.3ポイント減少し、16.7%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から12.5ポイント増加し、45.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から14.8ポイント悪化し、マイナス29.1ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して6.1ポイント改善し、マイナス23.0ポイントとやや上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が4.1ポイント増加、「減少」と回答した企業が2.0ポイント減少であることから、やや好転の見通しとなっている。

◎ 製造業の売上(加工)額(前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
増加	36.2	30.4	31.3	40.8	19.0	16.7	20.8
減少	34.0	43.5	39.6	34.7	33.3	45.8	43.8
D I	2.2	△ 13.1	△ 8.3	6.1	△ 14.3	△ 29.1	△ 23.0



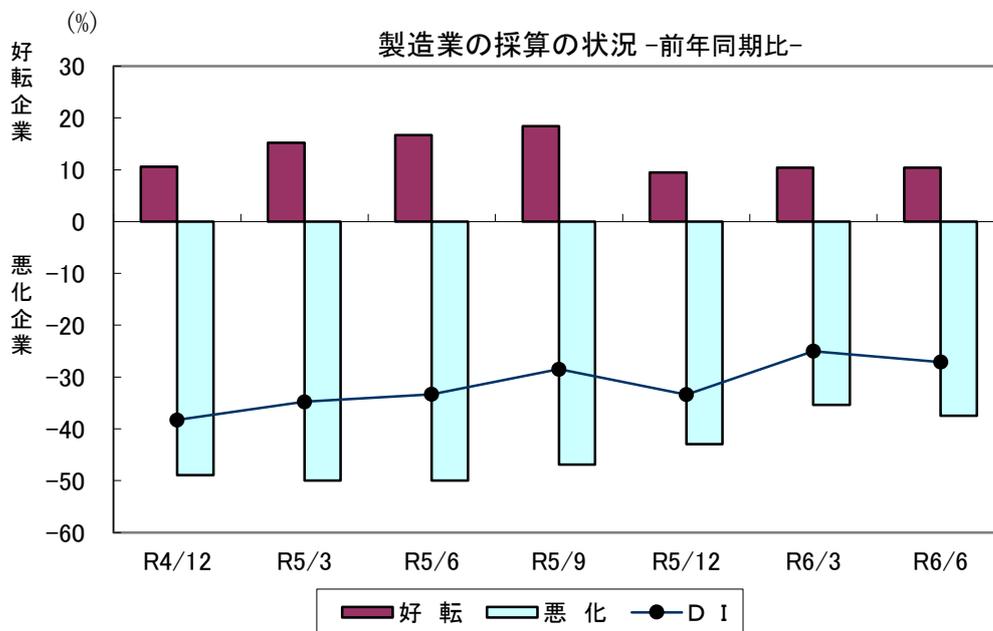
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.9ポイント増加し、10.4%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から7.5ポイント減少し、35.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.4ポイント改善し、マイナス25.0ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.1ポイント悪化し、マイナス27.1ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の10.4%、「悪化」と回答した企業が2.1ポイント増加であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎製造業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
好 転	10.6	15.2	16.7	18.4	9.5	10.4	10.4
悪 化	48.9	50.0	50.0	46.9	42.9	35.4	37.5
D I	△ 38.3	△ 34.8	△ 33.3	△ 28.5	△ 33.4	△ 25.0	△ 27.1



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.8ポイント減少し、6.3%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.6ポイント増加し、29.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.4ポイント悪化し、マイナス22.9ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.1ポイント悪化し、マイナス25.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の6.3%、「悪化」と回答した企業が2.1ポイント増加であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

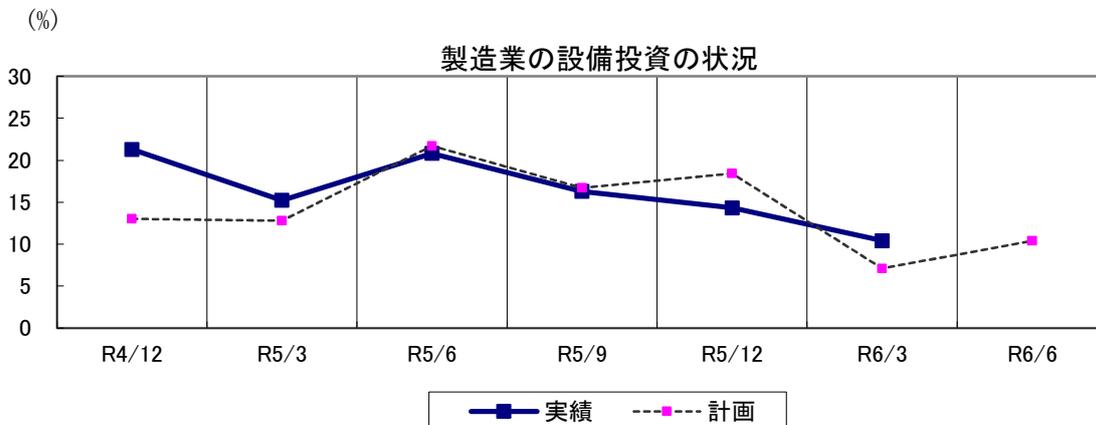
◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
好 転	6.4	13.0	6.4	10.2	7.1	6.3	6.3
悪 化	23.4	28.3	23.4	24.5	28.6	29.2	31.3
D I	△ 17.0	△ 15.3	△ 17.0	△ 14.3	△ 21.5	△ 22.9	△ 25.0

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から3.9ポイント減少し10.4%となっている。投資内容では「OA機器」が40.0%、「工場建物」が20.0%、「生産設備」が20.0%、「その他」が20.0%で、他は0%となっている。

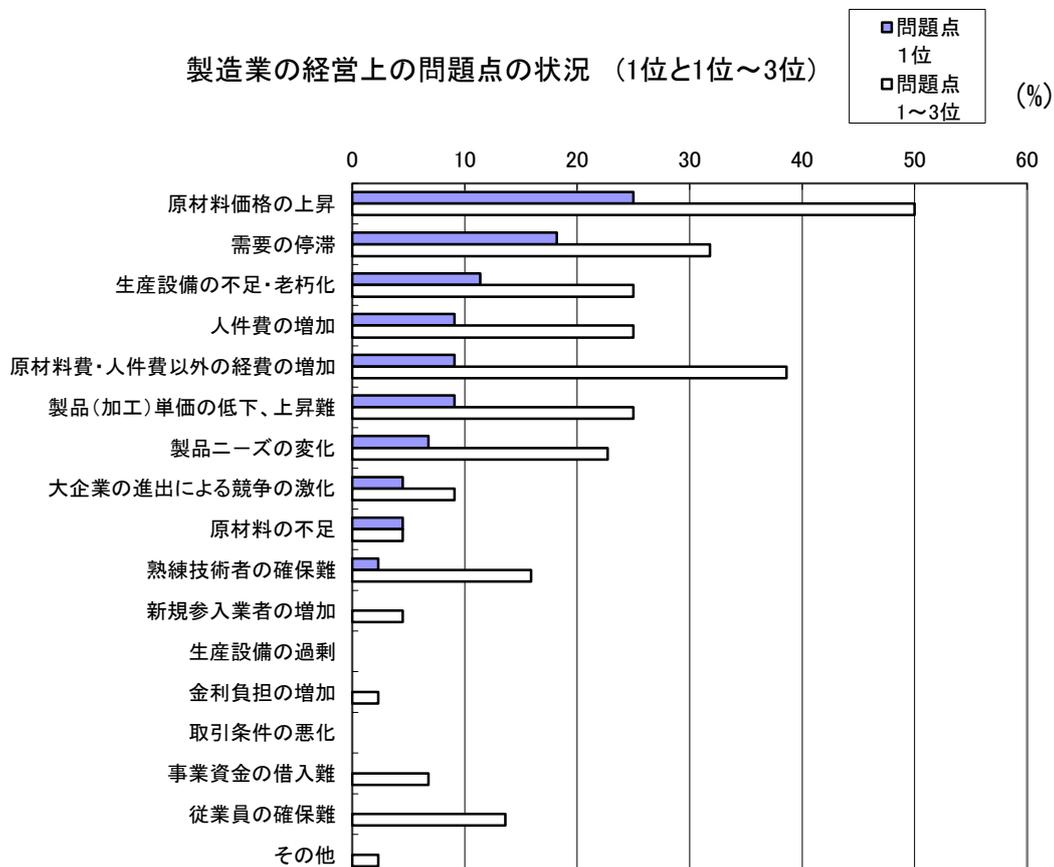
来期に設備投資を計画している企業は10.4%であり、今期計画から3.3ポイント増加、今期実績からは今期と同様の10.4%となっている。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「原材料価格の上昇」が25.0%、「需要の停滞」が18.2%、「生産設備の不足・老朽化」が11.4%、他は10%未満となっている。

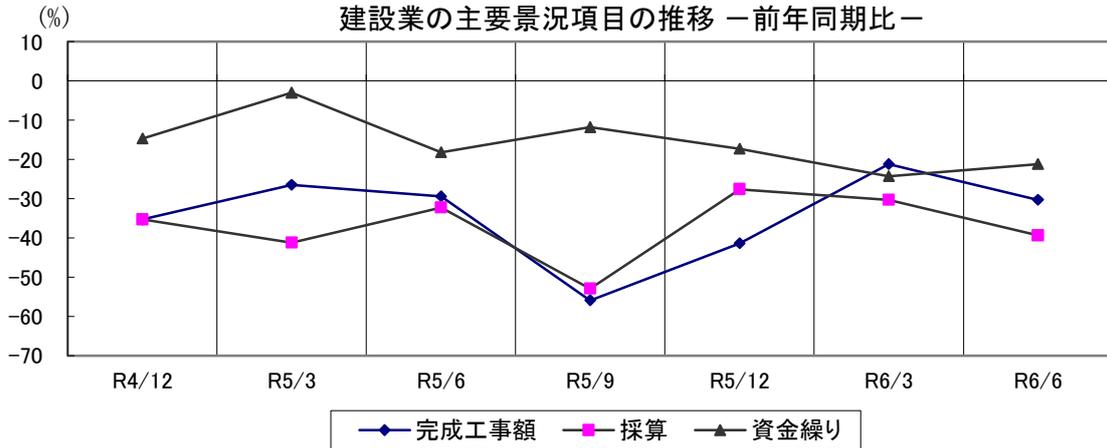
第1位～3位までの合計の問題点は、「原材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が50.0%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が38.6%、「需要の停滞」が31.8%、「人件費の増加」、「生産設備の不足・老朽化」、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が25.0%、「製品ニーズの変化」が22.7%、「熟練技術者の確保難」が15.9%、「従業員の確保難」が13.6%、他は10%未満となっている。



3. 建設業

今期(令和6年1～3月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス21.2ポイント(20.2ポイント改善の上向き)、採算でマイナス30.3ポイント(2.7ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス24.3ポイント(7.0ポイント悪化のやや下向き)と、売上で好転、採算でほぼ横ばい、資金繰りでやや悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和6年4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス30.3ポイント(9.1ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス39.4ポイント(9.1ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス21.2ポイント(3.1ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高でやや悪化。資金繰りでほぼ現状維持、採算でやや悪化の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



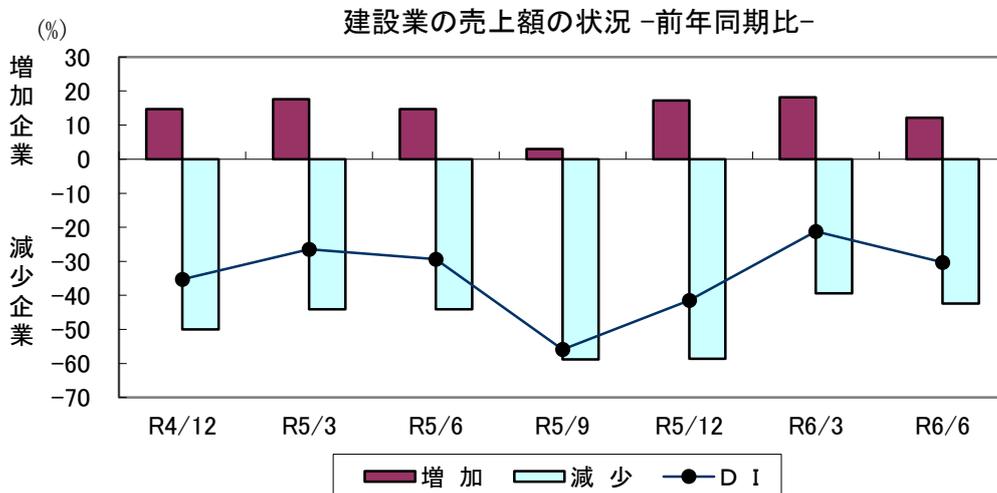
◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から1.0ポイント増加し、18.2%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から19.2ポイント減少し、39.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から20.2ポイント改善し、マイナス21.2ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して9.1ポイント悪化し、マイナス30.3ポイントとやや下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が6.1ポイント減少、「減少」と回答した企業が3.0ポイント増加であることから、やや悪化の見通しとなっている。

◎建設業の完成工事額（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
増加	14.7	17.6	14.7	2.9	17.2	18.2	12.1
減少	50.0	44.1	44.1	58.8	58.6	39.4	42.4
D I	△ 35.3	△ 26.5	△ 29.4	△ 55.9	△ 41.4	△ 21.2	△ 30.3



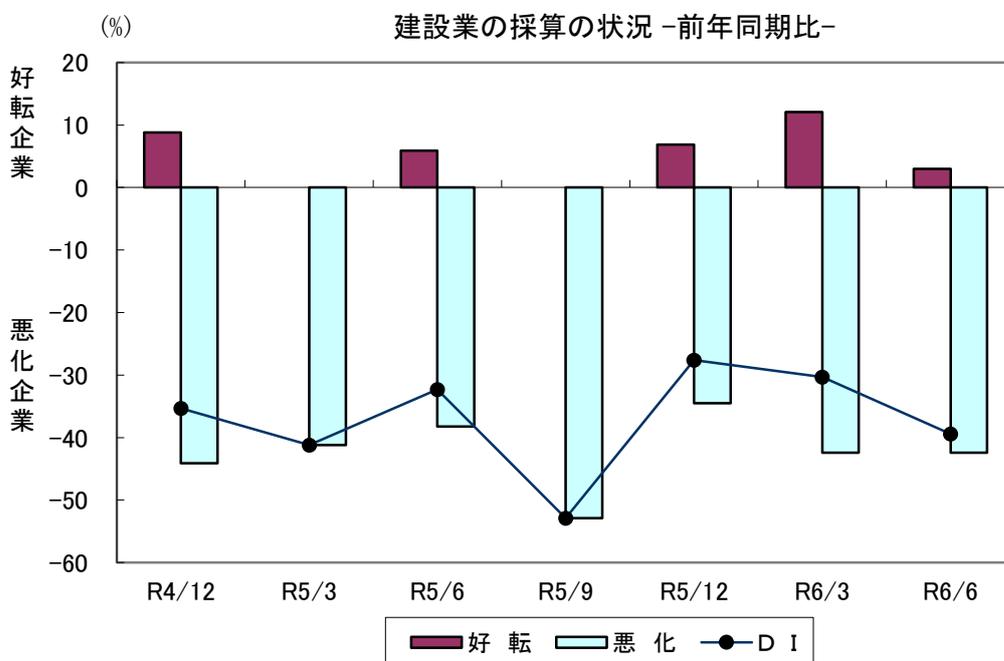
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.2ポイント増加し、12.1%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から7.9ポイント増加し、42.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.7ポイント悪化し、マイナス30.3ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して9.1ポイント悪化し、マイナス39.4ポイントとやや下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が9.1ポイント減少、「悪化」と回答した企業が今期と同様の42.4%であることから、やや悪化の見通しとなっている。

◎建設業の採算（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
好転	8.8	0.0	5.9	0.0	6.9	12.1	3.0
悪化	44.1	41.2	38.2	52.9	34.5	42.4	42.4
D I	△ 35.3	△ 41.2	△ 32.3	△ 52.9	△ 27.6	△ 30.3	△ 39.4



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.4ポイント減少し、3.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から6.6ポイント増加し、27.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から7.0ポイント悪化し、マイナス24.3ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.1ポイント改善し、マイナス21.2ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の3.0%、「悪化」と回答した企業が3.1ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

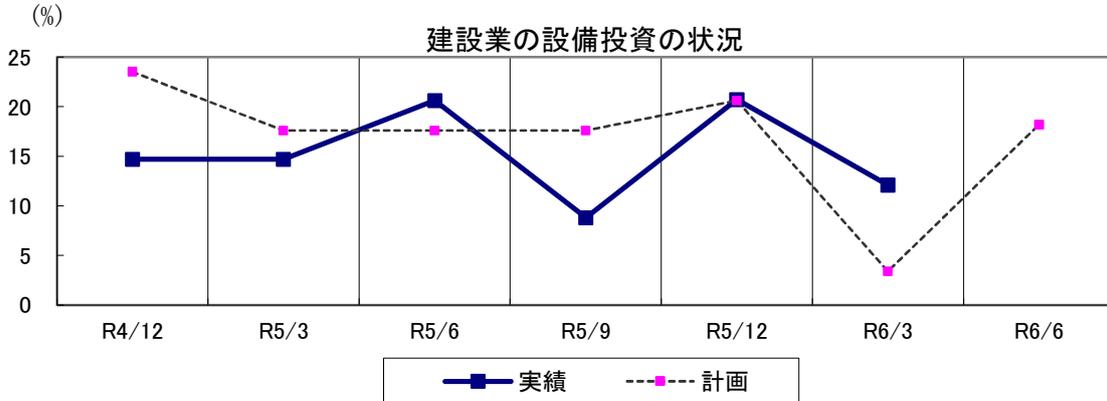
◎建設業の資金繰り（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
好転	5.9	8.8	3.0	0.0	3.4	3.0	3.0
悪化	20.6	11.8	21.2	11.8	20.7	27.3	24.2
D I	△ 14.7	△ 3.0	△ 18.2	△ 11.8	△ 17.3	△ 24.3	△ 21.2

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から8.6ポイント減少し12.1%となっている。投資内容では「建物」が50.0%、「車両・運搬具」が50.0%、「OA機器」が50.0%、「土地」が25.0%、「建物機械」が25.0%、「付帯設備」が25.0%、「福利厚生施設」が25.0%で、「その他」25.0%となっている。

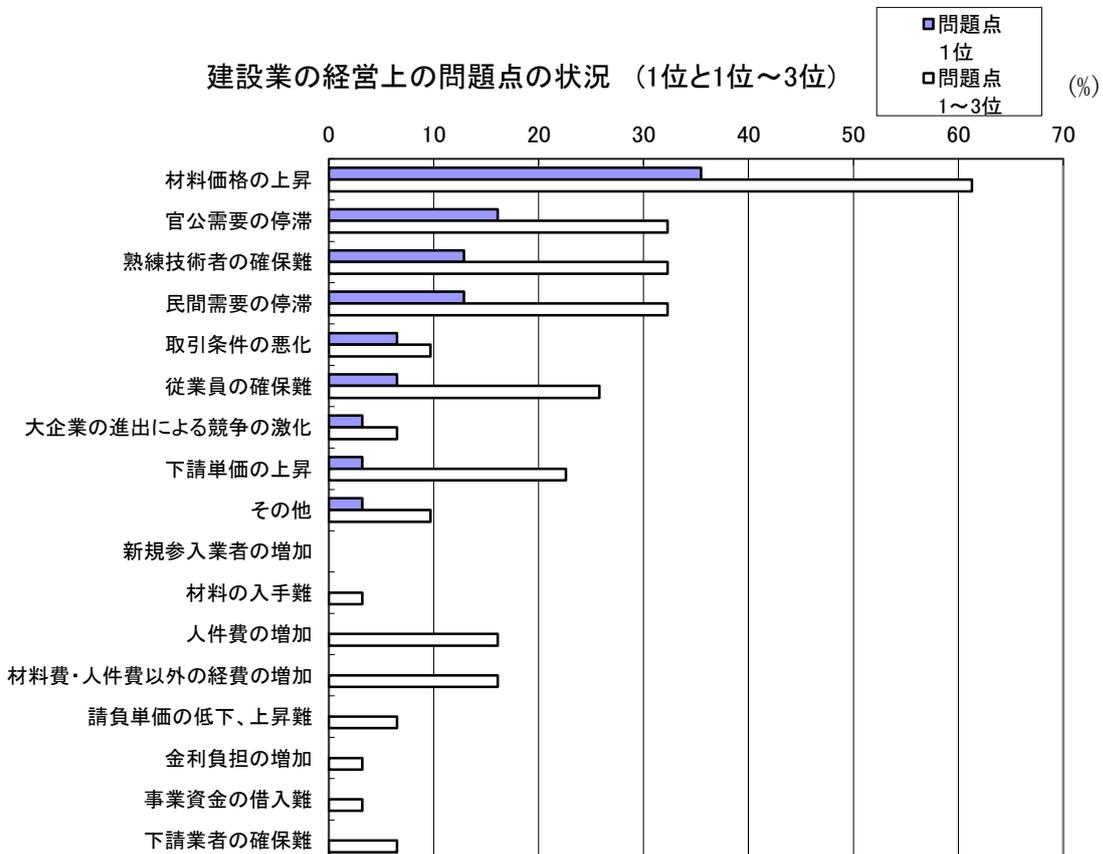
来期に設備投資を計画している企業は18.2%であり、今期計画から14.8ポイント増加、今期実績からは6.1ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が35.5%、「官公需要の停滞」が16.1%、「熟練技術者の確保難」が12.9%、「民間需要の停滞」が12.9%、他は10%未満となっている。

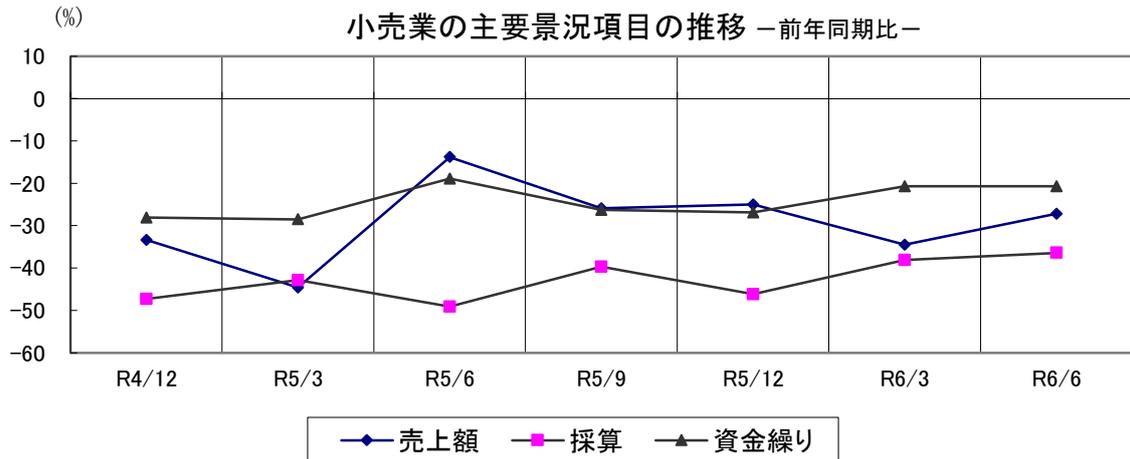
第1位～3位までの合計の問題点は、「材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が61.3%、「官公需要の停滞」、「熟練技術者の確保難」、「民間需要の停滞」が32.3%、「従業員の確保難」が25.8%、「下請単価の上昇」が22.6%、「材料費・人件費以外の経費の増加」、「人件費の増加」が16.1%、他は10%未満となっている。



4. 小 売 業

今期(令和6年1～3月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス34.5ポイント(9.5ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス38.1ポイント(8.1ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス20.7ポイント(6.2ポイント改善のやや上向き)と、売上高でやや悪化、採算でやや好転、資金繰りでやや改善となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和6年4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス27.2ポイント(7.3ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス36.4ポイント(1.7ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りで前期と同様のマイナス20.7ポイントの見通しと、売上高でやや好転、採算でほぼ現状維持、資金繰りで現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



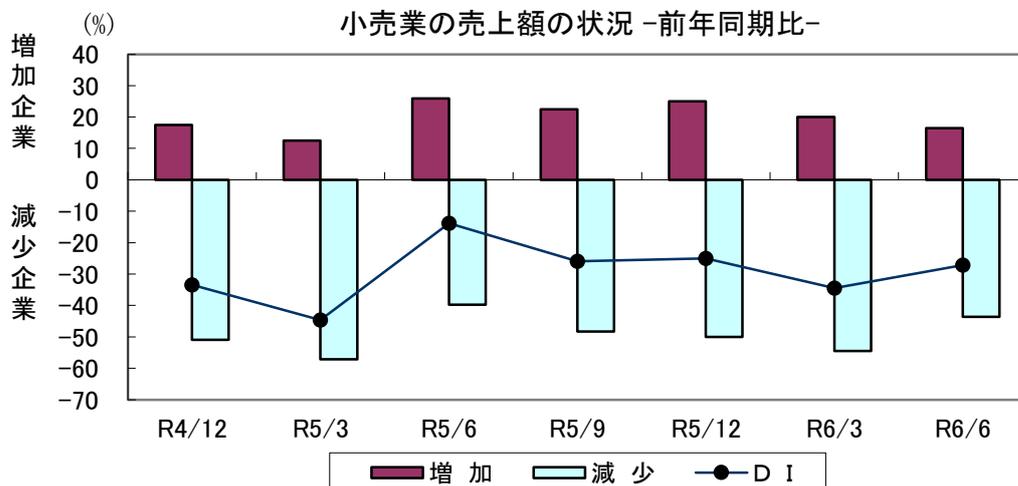
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から5.0ポイント減少し、20.0%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から4.5ポイント増加し、54.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から9.5ポイント悪化し、マイナス34.5ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して7.3ポイント改善し、マイナス27.2ポイントとやや上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が3.6ポイント減少、「減少」と回答した企業が10.9ポイント減少であることから、やや好転となっている。

◎小売業の売上額（前年同期比）

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
増 加	17.5	12.5	25.9	22.4	25.0	20.0	16.4
減 少	50.9	57.1	39.7	48.3	50.0	54.5	43.6
D I	△ 33.4	△ 44.6	△ 13.8	△ 25.9	△ 25.0	△ 34.5	△ 27.2



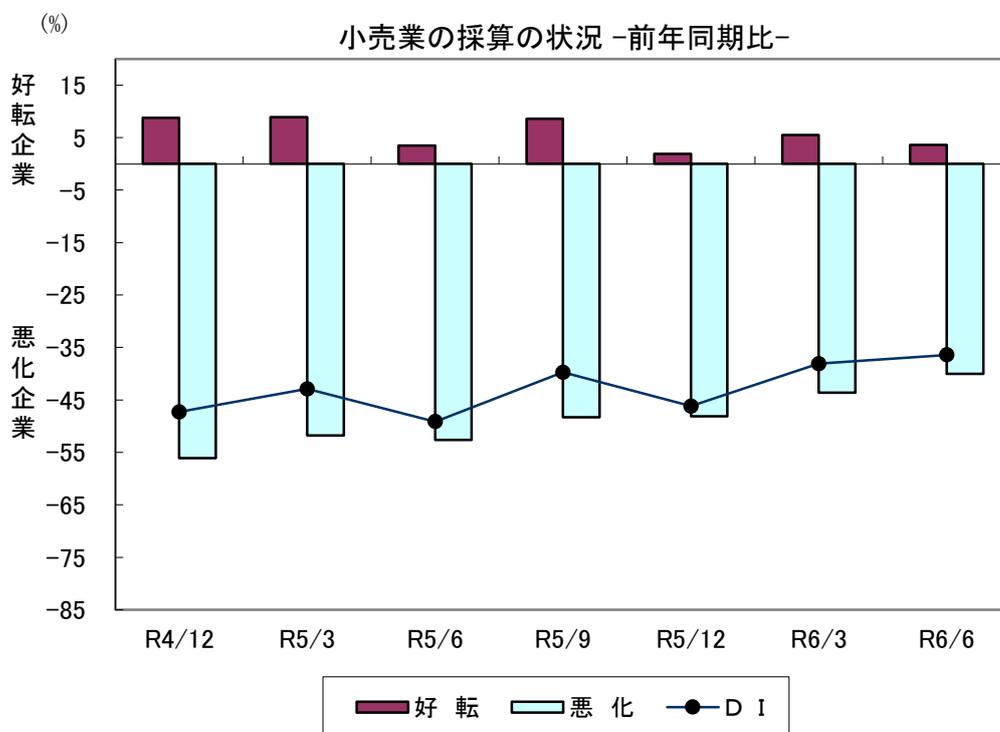
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.6ポイント増加し、5.5%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から4.5ポイント減少し、43.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.1ポイント改善し、マイナス38.1ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.7ポイント改善し、マイナス36.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.9ポイント減少、「悪化」と回答した企業が3.6ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
好転	8.8	8.9	3.5	8.6	1.9	5.5	3.6
悪化	56.1	51.8	52.6	48.3	48.1	43.6	40.0
DI	△ 47.3	△ 42.9	△ 49.1	△ 39.7	△ 46.2	△ 38.1	△ 36.4



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期と同様の1.9%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から6.2ポイント減少し、22.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.2ポイント改善し、マイナス20.7ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して今期と同様のマイナス20.7%し、マイナス20.7ポイントと横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.8ポイント増加、「悪化」と回答した企業が3.8ポイント増加であることから、現状維持の見通しとなっている。

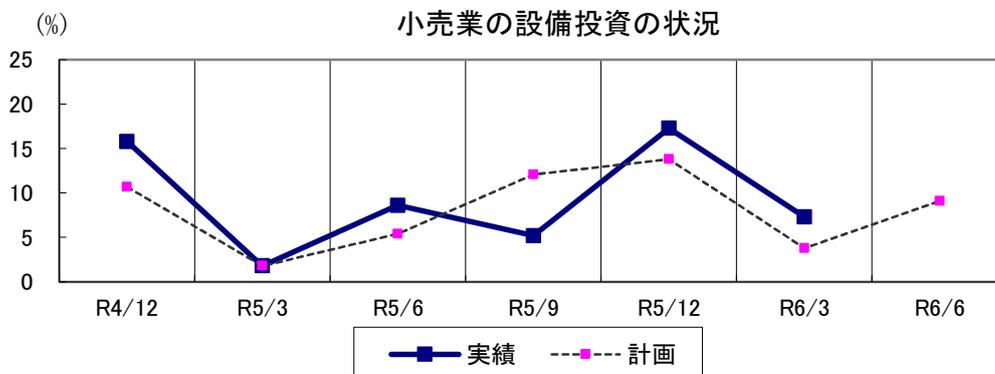
◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
好転	7.0	5.4	5.2	5.3	1.9	1.9	5.7
悪化	35.1	33.9	24.1	31.6	28.8	22.6	26.4
DI	△ 28.1	△ 28.5	△ 18.9	△ 26.3	△ 26.9	△ 20.7	△ 20.7

◎設備投資状況

。今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から10.0ポイント減少し7.3%となっている。投資内容では「OA機器」が50.0%、「車両・運搬具」が25.0%、「付帯設備」が25.0%、「その他」が25.0%で、他は0%となっている。

来期に設備投資を計画している企業は9.1%であり、今期計画から5.3ポイント増加、今期実績からは1.8ポイント増加している。

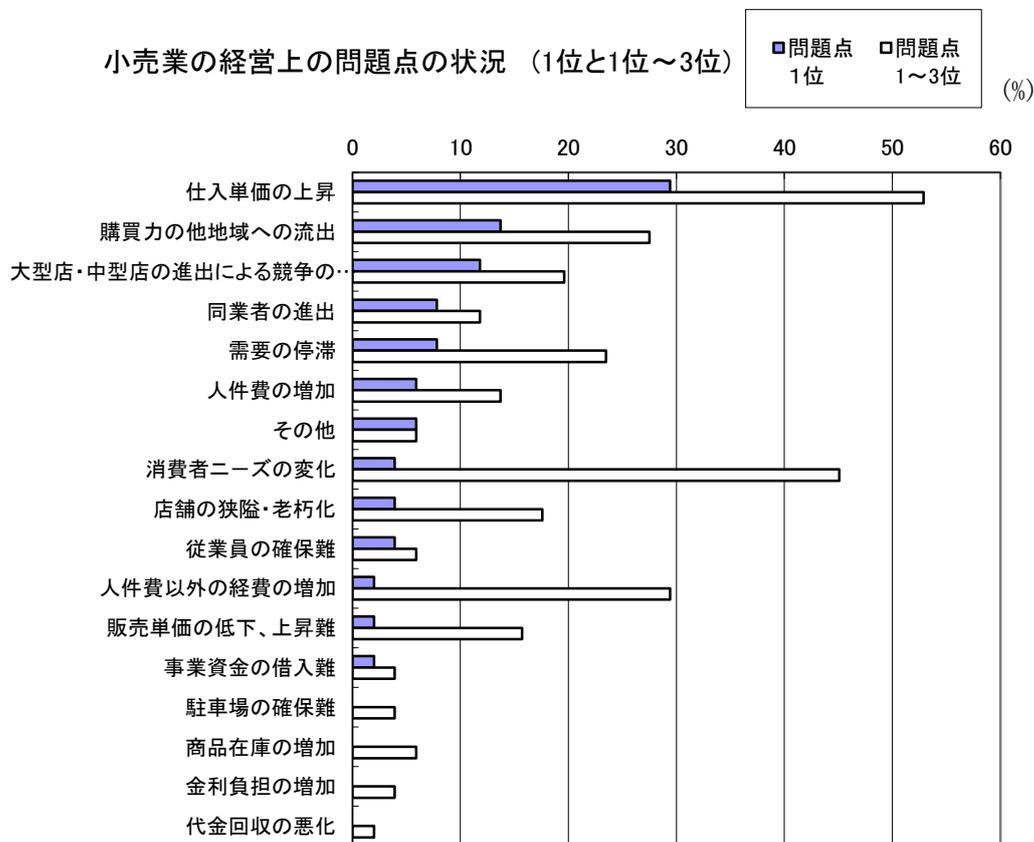


◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「仕入単価の上昇」が29.4%、「購買力の他地域への流出」が13.7%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が11.8%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が52.9%、「消費者ニーズの変化」が45.1%、「人件費以外の経費の増加」が29.4%、「購買力の他地域への流出」が27.5%、「需要の停滞」が23.5%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が19.6%、「店舗の狭隘・老朽化」が17.6%、「販売単価の低下、上昇難」が15.7%、「人件費の増加」が13.7%、「同業者の進出」が11.8%、他は10%未満となっている。

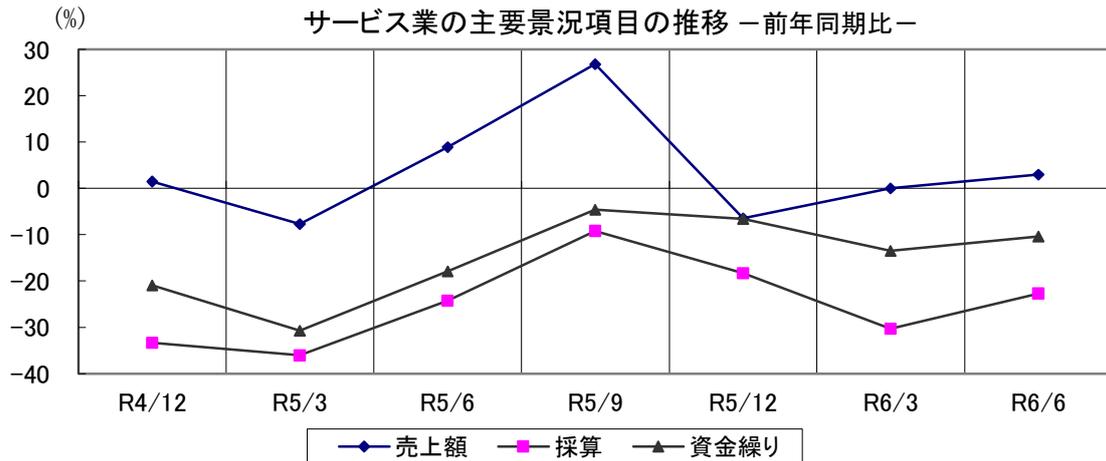
小売業の経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)



5. サービス業

今期(令和6年1～3月期)の前年同期比DI値は、売上高で0.0ポイント(6.5ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス30.3ポイント(12.0ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス13.5ポイント(6.9ポイント悪化のやや下向き)と、売上高でやや好転、採算で悪化、資金繰りでやや悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和6年4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高で3.0ポイント(3.0ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス22.7ポイント(7.6ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス10.4ポイント(3.1ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高でほぼ現状維持、採算でやや好転、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



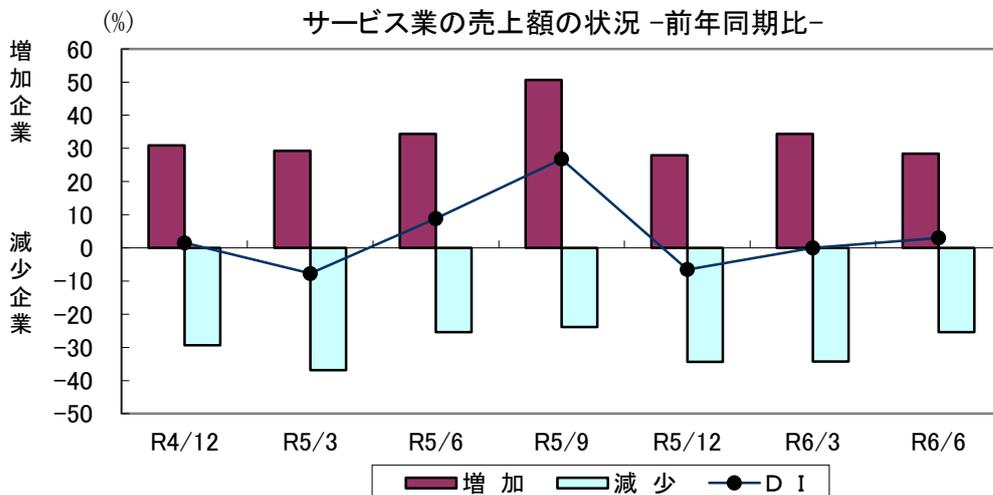
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から6.4ポイント増加し、34.3%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から0.1ポイント減少し、34.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.5ポイント改善し、0.0ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.0ポイント改善し、3.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が5.9ポイント減少、「減少」と回答した企業が8.9ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎サービス業の売上額（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
増加	30.9	29.2	34.3	50.7	27.9	34.3	28.4
減少	29.4	36.9	25.4	23.9	34.4	34.3	25.4
D I	1.5	△ 7.7	8.9	26.8	△ 6.5	0.0	3.0



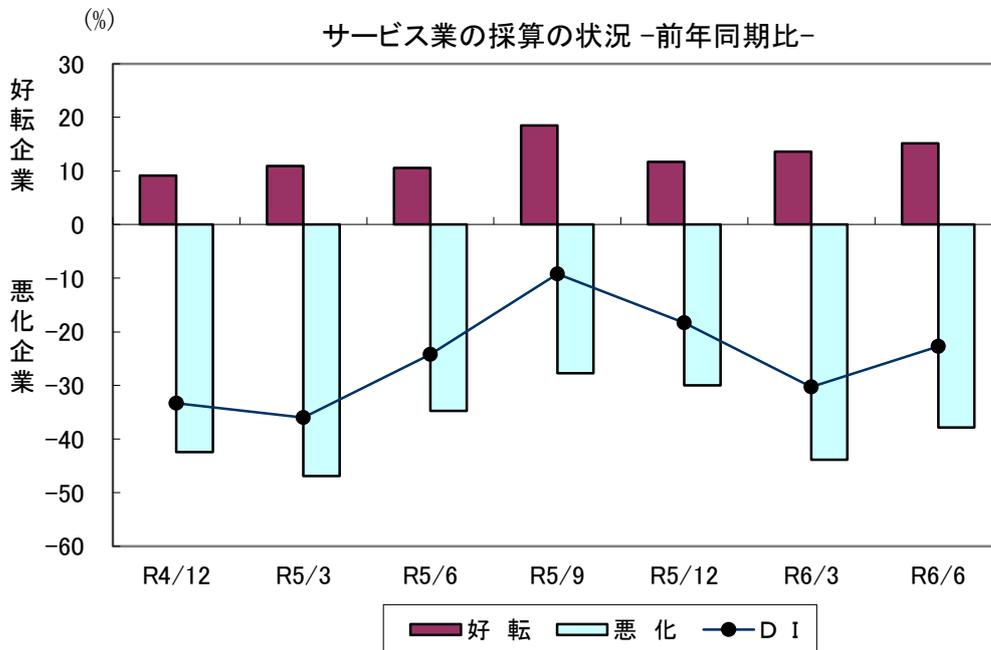
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.9ポイント増加し、13.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から13.9ポイント増加し、43.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から12.0ポイント悪化し、マイナス30.3ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して7.6ポイント改善し、マイナス22.7ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.6ポイント増加、「悪化」と回答した企業が6.0ポイント減少であることから、やや好転の見通しとなっている。

◎サービス業の採算（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
好転	9.1	10.9	10.6	18.5	11.7	13.6	15.2
悪化	42.4	46.9	34.8	27.7	30.0	43.9	37.9
D I	△ 33.3	△ 36.0	△ 24.2	△ 9.2	△ 18.3	△ 30.3	△ 22.7



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.5ポイント増加し、10.4%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から12.4ポイント増加し、23.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.9ポイント悪化し、マイナス13.5ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.1ポイント改善で、マイナス10.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.4ポイント減少、「悪化」と回答した企業が4.5ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

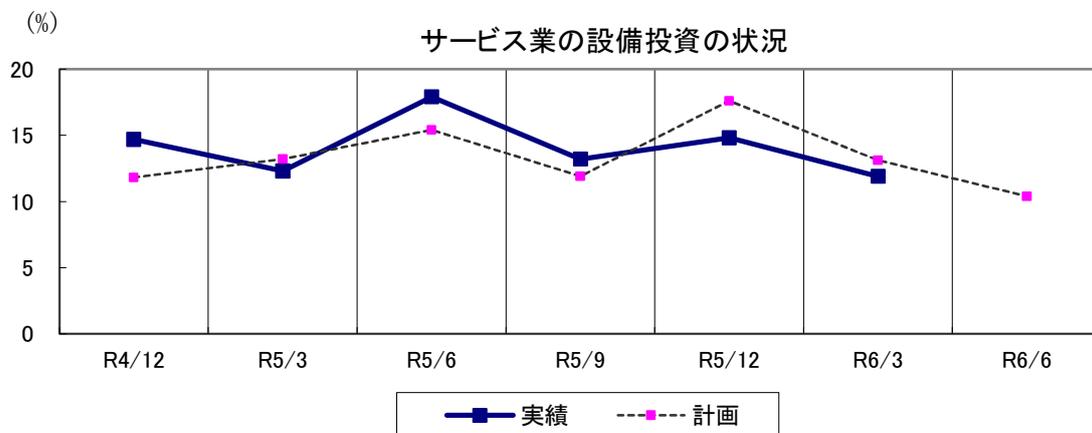
◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R4/12	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6
好転	6.0	6.2	4.5	9.2	4.9	10.4	9.0
悪化	26.9	36.9	22.4	13.8	11.5	23.9	19.4
D I	△ 20.9	△ 30.7	△ 17.9	△ 4.6	△ 6.6	△ 13.5	△ 10.4

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から2.9ポイント減少し11.9%となっている。投資内容では「車両・運搬具」が50.0%、「付帯施設」が37.5%で「サービス」が25.0%、他は0%となっている。

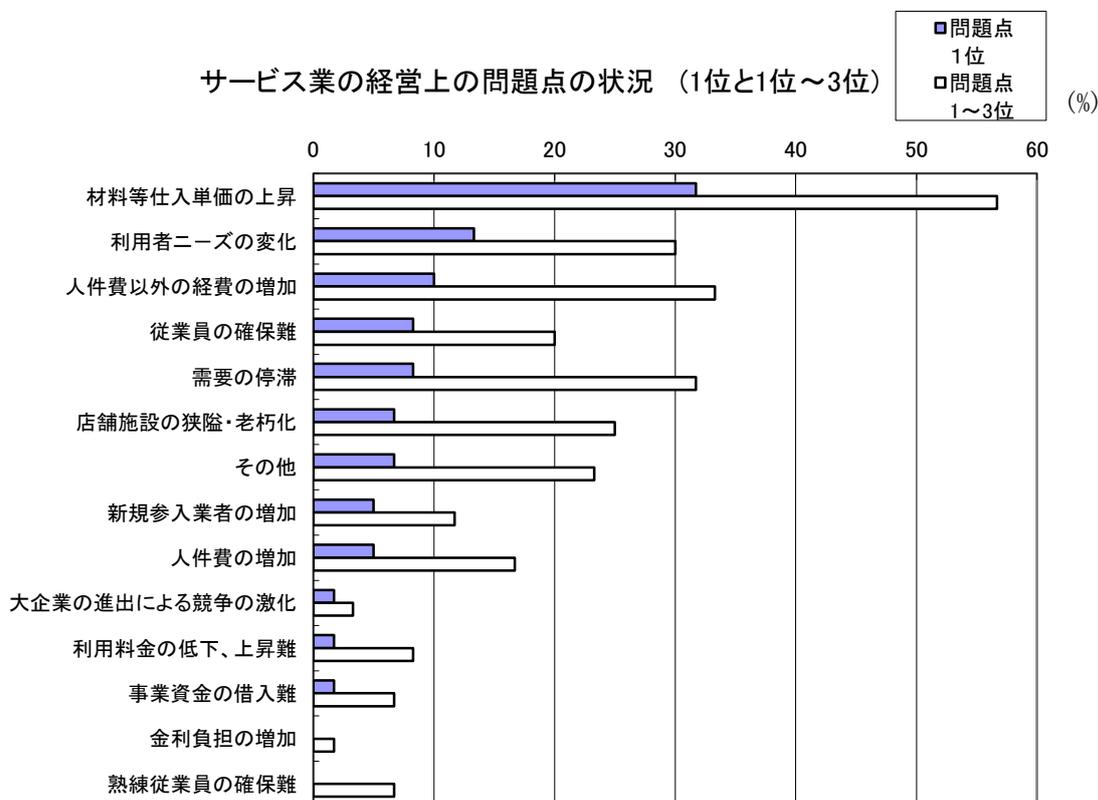
来期に設備投資を計画している企業は10.4%であり、今期計画から2.7ポイント減少、今期実績からは1.5ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が31.7%、「利用者ニーズの変化」が13.3%、「人件費以外の経費の増加」が10.0%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が56.7%、「人件費以外の経費の増加」が33.3%、「需要の停滞」が31.7%、「利用者ニーズの変化」が30.0%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が25.0%、「その他」が23.3%、「従業員の確保難」が20.0%、「人件費の増加」が16.7%、「新規参入者の増加」が11.7%、他は10%未満となっている。



調査対象企業の

(1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業				
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)
食 料 品	9	21.4	総 合 工 事 業	21	72.4			
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	3	7.1	職 別 工 事 業	2	6.9			
織 維 工 業	1	2.4	設 備 工 事 業	6	20.7			
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	4	9.5						
木 材 ・ 木 製 品	2	4.8						
家 具 ・ 装 備 品	1	2.4						
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品								
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	2	4.8						
化 学 工 業								
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	2	4.8						
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.4						
鉄 鋼 業								
金 属 製 品	5	11.9						
一 般 機 械 器 具	5	11.9						
電 気 機 械 器 具	1	2.4						
情 報 通 信 機 械 器 具								
電 子 部 品								
輸 送 用 機 械 器 具								
精 密 機 械 器 具								
そ の 他	6	14.3						
合 計	42	100.0	合 計	29	100.0			

(2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ～ 2 人	17	40.5	7	24.1	44	84.6	43	70.5
3 ～ 5	7	16.7	9	31.0	8	15.4	11	18.0
6 ～ 10	6	14.3	5	17.2			3	4.9
11 ～ 20	4	9.5	5	17.2			1	1.6
21 ～ 50	5	11.9	3	10.3			3	4.9
51 ～ 100	3	7.1						
101 ～ 300								
合 計	42	100.0	29	100.0	52	100.0	61	100.0

福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013